

## 行政相談委員を総務大臣が表彰 富山県内からは2名の委員が受賞

総務省では、令和7年9月3日（水）に東京都新宿区で開催される「令和7年度行政相談委員総務大臣表彰式」において、行政相談委員活動に特に功績のあった委員に対し総務大臣表彰を授賞します（受賞者は全国で99名）。

富山県内からは、次の2名の委員が受賞します。

担当市町村	委員氏名	ふりがな	年齢	委嘱期間
黒部市	本崎 洋子	もとざき ようこ	77	16年3か月 (平成21年6月～)
高岡市	小林 紀孝	こばやし のりたか	78	14年5か月 (平成23年4月～)

☆受賞委員の主な活動内容については、別紙参照。

### ○総務大臣表彰式の開催日時等

日時：令和7年9月3日（水）10：00 開始

会場：京王プラザホテル（東京都新宿区西新宿2-2-1）

「コンコードボールルーム」



### —行政相談委員とは—

行政相談委員法に基づき、総務大臣から委嘱された民間有識者で、国民の身近な相談窓口として、全国に約5,000人が配置されています。

国などの行政に関する苦情、要望などの相談を受け付け、相談者への助言や関係機関に対する改善の申入れを行っているほか、行政相談制度の広報、災害時の特別行政相談所開設などの重要な役割を担っています！

→詳しくは、総務省 HP でも紹介！



総務省行政相談センター

まぐみみ富山

連絡先：富山行政監視行政相談センター  
担当：行政監視行政相談課 中浜・服部  
電話：076-432-6337

## 【総務大臣表彰受賞委員の紹介①】

### ＜行政相談委員＞

もとざき ようこ  
**本崎 洋子** (担当市町：黒部市)



平成 21 年 6 月に行政相談委員に委嘱され、現在まで 16 年 3 か月にわたり活動

## 【受賞委員の主な活動内容の紹介】

☆黒部市福祉センターで毎月 1 回定例相談所を開設し、地域住民から相談を受付。

＜定例相談日＞ 毎月第 2 火曜日 13:30～15:30

※ 国の行政への苦情、要望、照会だけでなく、市の行政に関する相談にも対応しており、地域住民の良き相談相手として活躍されています。

☆地域のイベントで特設相談所を開設し、地域住民からの相談を積極的に受付。また、小学生等を対象とした出前教室を開催するほか、平成 26 年度以降、毎年地元のケーブルテレビに出演して行政相談制度の認知度の向上に取り組んでいる。

☆能登半島地震を受けて、総務省が作成した被災者支援窓口ガイドブックを、避難所となった公民館や小学校に配布するとともに、被害状況の確認や避難に伴う様々な課題や苦情・要望を聴取するなど、被災者支援に尽力。



イベントで特設相談所設置



小学校での出前教室



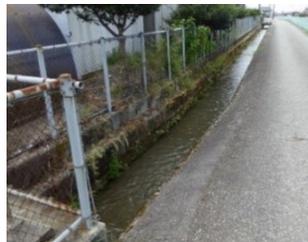
ケーブルテレビへの出演（右から 2 人目）

これまでの行政相談で受け付けた改善事例 ※ほかにも多数の事例あり

**相談要旨** 子どもたちが学童保育を利用するために通行する道路のそばに用水路があり、車とすれ違う際に転落の危険があるので、柵を設置するなどして安全を確保してほしい。(行政相談出前教室で受け付けた事例)

**対応結果** 行政相談委員が現地を確認したところ、道路が用水路に向かって緩く傾斜しており、用水路への転落の危険性があると考えられた。委員が自治振興会とともに市の担当課へ相談内容を連絡し、対応を依頼した結果、転落防止のための柵が設置された。

【改善前】



【改善後】



## 【総務大臣表彰受賞委員の紹介②】

## ＜行政相談委員＞

こばやし のりたか  
**小林 紀孝**（担当市町：高岡市）

平成 23 年 4 月に行政相談委員に委嘱され、現在まで 14 年 5 か月にわたり活動



## 【受賞委員の主な活動内容の紹介】

☆高岡市戸出コミュニティセンターで毎月 1 回定例相談所を開設し、地域住民から相談を受付。

＜定例相談日＞ 毎月第 2 月曜日（祝休日は翌営業日） 13:30～16:00

※ 国の行政への苦情、要望、照会だけでなく、市の行政に関する相談にも対応しており、地域住民の良き相談相手として活躍されています。

☆地域住民に対し公民館で啓発活動を行うほか、行政相談懇談会の開催や、市内のイベントにおける広報活動を実施。

☆能登半島地震を受けて、特設相談所や特別合同相談所において被災者からの相談に対応。また、被災者支援窓口ガイドブックを、公共施設などに配布するとともに、公民館での集会時にガイドブックの説明を行うなど、被災者支援に尽力。



行政相談懇談会の様子（写真左が小林委員）



相談に対応する小林委員（写真左）

## ＜これまで委員が受け付けた相談事例＞

相談要旨	委員の対応状況
高齢者の自動車運転免許証の自主返納に対し支援策があるか教えてほしい。	委員から関係機関へ支援制度について照会し、公共交通機関の乗車券等を交付する制度とその申請手順について、相談者に説明した。
障害のある子のおむつ無料支給について市に申請したが、数週間後に却下決定の通知が届いた。何度も市を訪問したが、十分な説明がなく困っている。	委員は相談者が子の障害に関する証明書の交付を担当医師から受けて市に提出したことを確認し、市の担当部署に確認、相談者への丁寧な説明を要請した。その結果、申請時点からのおむつの無料支給がされることになり、相談者に大変喜ばれた。
空き家の木々が市道にはみ出しており、交通に支障が生じているので、なんとかしてほしい。	相談を受け付けた行政相談委員が現地確認を行い、自治会長と協議した上で市に対応を依頼した結果、木が伐採されて交通への支障が取り除かれた。